

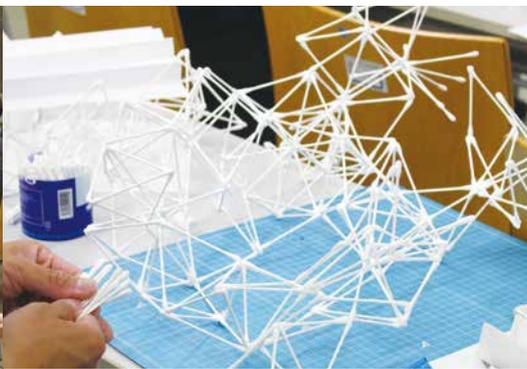
2019 年度  
教員免許状更新講習 募集要項

成安造形大学

開設講習 選択領域 7 講習

受付期間 2019 年 6 月 3 日(月)～6 月 13 日(木)(先着順)

※2019 年度より受講申込はホームページからのお申込みのみの受付となります  
<https://www.seian.ac.jp/general/renewal/>



学校法人  
京都成安学園

成安造形大学 【 】

「美術・図画工作領域+総合的な学習領域」の実習主体の講習

# 免許状更新講習一覽

## 選択領域

幼児、児童又は生徒に対する教科指導及び生徒指導上の課題 18時間相当分

講習 No.	講習期間	講習時間	講習の名称	講習形態	対象職種	主な受講対象者	担当教員	定員
A	7月31日(水)	6時間	綿棒を使った立体造形	実習	教諭	小学校教諭 中学校教諭 高等学校教諭	石川 泰史 (芸術学部教授)	20名
B	7月31日(水)	6時間	日本で見られる西洋近代の名画	講義	教諭	幼稚園教諭 小学校教諭 中学校教諭 高等学校教諭	千速 敏男 (芸術学部教授)	40名
C	8月1日(木)	6時間	インクルーシブ・ ワークショップの考え方	講義 実習	教諭 養護教諭	幼稚園教諭 小学校教諭 中学校教諭 高等学校教諭 養護教諭	島先 京一 (芸術学部教授)	30名
D	8月1日(木)	6時間	キャラクターの役割とデザイン - 教育現場での活用 -	講義 実習	教諭 養護教諭	幼稚園教諭 小学校教諭 中学校教諭 高等学校教諭 養護教諭	まつむら まきお (芸術学部教授) 森田 存 (芸術学部助教)	20名
E	8月2日(金)	6時間	風景をモチーフとした 絵画表現指導	実習	教諭	小学校教諭 中学校教諭(美術) 高等学校教諭(美術・工芸)	永江 弘之 (芸術学部教授)	20名
F	8月2日(金)	6時間	映像 - 教育現場での活用とシナリオ作成 -	実習	教諭	小学校教諭 中学校教諭 高等学校教諭	櫻井 宏哉 (芸術学部教授)	20名
G	8月3日(土)	6時間	版画・凹版 - わかりやすい版画制作 -	実習	教諭	小学校教諭 中学校教諭(美術) 高等学校教諭(美術・工芸)	長尾 浩幸 (芸術学部教授)	20名

## 講習日一覽

	7月31日(水)	8月1日(木)	8月2日(金)	8月3日(土)
講習 No.	A	C	E	G
	B	D	F	

# 受講申込から履修認定までの流れ



## 1 受講申込

2019年度より受講申込はホームページからのお申込みのみの受付となりますのでご注意ください。

**受講申込期間** 6月3日（月）0：00（午前0時）～6月13日（木）23：00

本学ホームページの教員免許状更新講習ページ（<https://www.seian.ac.jp/general/renewal/>）から、「申込フォーム」でお申込みください。講習は、すべて先着順で受け付けします。講習定員に達した講習はお申込みいただけません。「申込フォーム」について（P.9）を参考に、必要事項をご確認ください。追加募集がある場合は、7月1日（月）0：00（午前0時）よりホームページでご案内します。

## 2 受講決定と通知

期日内に「申込フォーム」から必要事項を送信後、「入力完了しました」のメッセージが表示された時点で申込みが完了します。入力内容が記載されたメールが自動送信されますので、決定した受講内容をご確認ください。受講が決定した方には、6月下旬頃「申込フォーム」に入力した住所に「受講決定通知書・受講申込書・受講前アンケート・受講料払込取扱票」を送付いたします。受講決定後の講習変更、受講辞退はご遠慮ください。

## 3 本申込と受講料振込

本学から送付する「受講決定通知書」に同封された「受講申込書」「受講前アンケート」に必要事項をご記入のうえ本学教員免許状更新講習係まで郵送してください。

また、「受講料の払込取扱票」で、受講料をお振込みください。6月28日（金）の振り込み期限までにお願います。振込手数料はご負担ください。

## 4 講習受講

受講者には、7月中旬に受講案内および受講者票等の書類を送付します。

講習当日、受講者票および受講案内に記載された準備物をご持参ください。

## 5 履修認定

各講習終了時の終了認定試験（実技考査・筆記試験等）の結果、履修が認定された講習については「履修証明書」を送付します。証明書には履修が認定された講習をまとめて記載しています。9月末日までに発送します。履修結果確認などの問い合わせにはお答えできません。

本学の講習に関する質問につきましては、メール（[koushin@seian.ac.jp](mailto:koushin@seian.ac.jp)）をお願いします。電話によるご質問は受付けていません。事務の都合上、回答につきましては2～3日後になります。ただし、祝休日や連休の都合で回答にそれ以上の日数がかかることがありますので、申込み締め切り期日をご勘案のうえお問い合わせください。

本学の講習内容以外の免許状更新講習の制度や手続きに関わる内容につきましては、勤務地の都道府県教育委員会へお問い合わせください。

# 諸注意

## 講習全般の注意

- ・受講は申込みをした本人のみです。代理受講は認められません。
- ・受講時は受講票を必ず携帯してください。
- ・講習の教室は9時から入室できます。受付開始までお待ちください。
- ・スクールバスは無料です。JRおごと温泉駅専用停留所で乗車してください。朝の所用時間は10分ほどです。余裕をもってご利用ください。
- ・駐車場は学生駐車場をご利用いただきます。学生以外にも一般の方が出入りしますので事故のないようご注意ください。尚事故の内容を問わず自己責任となります。
- ・食堂が営業しています。昼食は食堂を利用してください。弁当をご持参の場合も食堂を利用してください。
- ・講習期間中は授業が行われていますので、指定教室以外の出入りにはご注意ください。

## 受講上の注意

- ・いかなる理由があっても欠席は認められません。
- ・列車等公共交通機関の遅延によるもの以外、開始後20分以降の遅刻は受講できない場合があります。
- ・車での来学の場合に、道路の渋滞等の遅刻は配慮しません。ゆとりをもって来学してください。
- ・災害や不慮の事故などによる欠席の場合は、更新講習係で判断しあらためて連絡します。
- ・準備物等事前に通知した持参物を忘れると受講できないことがあります。
- ・受講時の服装、準備物等は指示に従って持参、準備してください。
- ・更衣室や鞆等の収納ロッカーはありません。貴重品は各自の責任で管理してください。事故等については責任を負い兼ねます。
- ・授業中は、携帯電話やスマートフォンの電源を切るかマナーモードにしてください。
- ・授業の課題として扱うことを除いて、講習の写真、動画撮影および録音をご遠慮ください。
- ・受講中、体調が悪くなったりけがをした場合は授業担当者に伝えてください。
- ・受講に関わる傷害保険等は、受講者各自でご加入ください。

## 講習の中止等

- ・災害や台風接近、講師の体調不良などでやむを得ず講習を中止あるいは延期する場合は、大学のHPにて速やかに告知します。
- ・公共交通機関の不通や気象警報発表による場合の受講の中止や講習時間の繰り下げについては下記のとおりです。

交通機関（JR）	JR 琵琶湖線・JR 湖西線	解除時間	講習の開始
気象警報発表対象区域	滋賀県大津市南部・北部（どちらか一方又は両方）	午前7時まで	通常の時間
対象の気象警報	暴風警報・大雨特別警報・暴風特別警報	午前9時まで	11時より開始
		午前9時を超えても解除されない場合は講習を取りやめます	

## 受講配慮

- ・障がいがある方や病気等で受講に特別な配慮を希望される方は個別に相談に応じます。  
メールにて（やむを得ない場合は電話での対応をいたします）必ず申込みの前にご連絡ください。

## 個人情報

- ・お預かりする個人情報につきましては、本学の個人情報保護指針に基づき適正に保護に努めるとともに次の目的に使用します。  
「応募に関する連絡および送付物の発送」「受講料の納入と管理」「講習の実施・運営・履修認定」「統計・調査・評価等」
- ・本講習の記録のため、写真や動画の撮影を行い、ガイダンスやホームページ上で利用することがあります。ご了承ください。

## 受講料等

- ・受講料には本学までの交通費、食費、宿泊費は含まれていません。

# 更新講習Q & A

## Q 1 免許状の有効期間はどのように決まっていますか。

平成 21 年 3 月 31 日以前に授与された免許状には、免許状としての有効期間は定められていません。しかし更新講習の受講資格がある方で、終了確認期限までに更新講習の修了確認を受けなかった場合には、免許状が失効します。受講資格の有無については文部科学省の HP「教員免許更新制」を参考にしてください。平成 32 年 3 月 31 日が修了確認期限で講習が残っている方、および平成 33 年 3 月 31 日が終了確認期間となっている方が 31 年度の講習対象者です。新免許状（平成 21 年 4 月以降に初めて免許状を授与された方の免許状）の有効期間は、その免許状に係る所要資格を得た日から 10 年後の年度末となります。

## Q 2 更新講習はどのように受講すればいいですか。

「必修領域」「必修選択領域」の計 12 時間と「選択領域」を 18 時間の合計 30 時間を受講して修了しなければなりません。「選択領域」だけで 30 時間受講しても免許更新の手続きはできません。更新講習は多くの受験資格のある方が受講申込みをされます。とりえず予約しておくような必要受講時間数以上のご予約は、他の受講希望者の迷惑となりますのでご注意ください。

## Q 3 現在は教職についていませんが、受講しなければなりませんか。

現在教職についていなければ更新講習の受講対象者になりません。ただし、今後教職につく場合はその時点で更新を完了していなければなりません。現在教職についていないが、次年度から教職につくことが決まっている方は修了確認期限を確かめてください。

## Q 4 勤務地や住所が他府県ですが受講できますか。

可能です。勤務地や現住所に関係なく全国のどの大学でも文部科学省の認定を受けている講習であれば受講できます。

## Q 5 「主な受講対象者」以外でも受講できますか。

受講できます。「対象職種」に該当していればその更新講習講座の対象者になります。受講対象者に「中学校教諭（美術）」といった表現がありますが、「美術教員のほうが取り組みやすく実践的」という意味です。

## Q 6 一つの大学で 30 時間分受講しなければならないのですか。

複数の大学で受講できます。「必修領域」「必修選択領域」の計 12 時間を A 大学で受講し、「選択領域」の 6 時間分を B 大学、残りの 12 時間分を C 大学で受講することも可能です。もちろん一つの大学で全ての時間を受講することもできます。成安造形大学では「選択領域」のみ開講しています。「必修領域」「必修選択領域」は他大学で受講してください。

## Q 7 教員免状の更新手続きはどこで行うのですか。

現在教員をされている方は勤務地の都道府県教育委員会、現在教員をされていない方は住所地の都道府県教育委員会で、終了確認期限までに更新手続きを行ってください。

## Q 8 自家用車での通学はできますか。

可能です。学生用の駐車場が利用できます。駐車については大学の規定を順守し係員の指示に従ってください。通学ならびに駐車中の事故については、大学は一切責任を負いかねます。

## Q 9 食堂など大学施設が利用できますか。

食堂は利用できます。講習の時期は授業が行われていますので時間帯により混雑することがあります。他にも売店、ギャラリー等の更新講習受講者の利用を認めた施設が利用できます。

## Q 10 受講料納入後に受講辞退した場合は受講料は戻りますか。

更新講習開始日の 2 週間前までに受講辞退願（本学所定の様式）が提出され、学長が許可した場合に限り、受講料から事務手数料 1,000 円を差し引いた額を返金します。

講習 No.

A

## 綿棒を使った立体造形

開設期間 7月31日(水)

受講料 6,000円(材料費等受講以外の経費を含む)

対象職種	定員	時間数	試験の方法
教諭	20名	6時間	実技考査
主な対象者	小学校・中学校・高等学校教諭		
担当講師	石川泰史(芸術学部教授)		

## 講習の概要 実習

綿棒の両端を接着して立体造形を行う。習作として基本的な立体を組み合わせたのち、より複雑な構造物へと展開し、ひとつのかたちを組み合わせることができる造形の可能性を探求する。自由課題「まとう」では、習作の経験を活かして身体に装着する立体作品に取り組む。自然がつくる身体の有機的な造形と、人工的な幾何学造形との対比や融合を考えて制作する。これにより、具体的なモチーフに頼らない「美しさ」の追及と理解、および制作途中に刻々と変わる表情の観察と予測など自身が予想しえなかった到達点に導くための学習体験のあり方を考察する。

<b>1限</b>	<b>9:30 - 11:00</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>ガイダンス(講習目的・概要・諸注意)</li> <li>内容と学習指導要領について</li> <li>実例の紹介と素材研究「習作」について</li> <li>「習作」1 綿棒の平面的な構成</li> <li>「習作」2 綿棒の立体的な構成</li> </ul>	
<b>2限</b>	<b>11:15 - 12:45</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>「習作」3 綿棒の自由な構成</li> <li>「習作」の合評</li> <li>自由課題「まとう」について</li> <li>自由にアイデアを構想する</li> <li>「まとう」実制作1 習作からの展開</li> </ul>	
昼休み	12:45 - 13:35
<b>3限</b>	<b>13:35 - 15:05</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>「まとう」実制作2 各パーツの制作</li> <li>「まとう」実制作3 各パーツの構成</li> <li>「まとう」アイデアの確認と中間合評</li> <li>身体と造形の関係について</li> <li>場と造形の関係について</li> </ul>	
<b>4限</b>	<b>15:20 - 16:50</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>「まとう」実制作4 仕上げ</li> <li>「まとう」のプレゼンテーション</li> <li>「まとう」撮影会</li> <li>作品講評</li> <li>指導案への展開と教材の扱いについて</li> </ul>	

講習の内容は受講者の経験などにあわせて、一部変更することがあります。ご承知ください。

講習 No.

B

## 日本で見られる西洋近代の名画

開設期間 7月31日(水)

受講料 6,000円(材料費等受講以外の経費を含む)

対象職種	定員	時間数	試験の方法
教諭	40名	6時間	筆記試験
主な対象者	幼稚園・小学校・中学校・高等学校教諭		
担当講師	千速敏男(芸術学部教授)		

## 講習の概要 講義

モネ、ルノワール、ドガ、セザンヌ、ゴーガン、ファン・ゴッホといった西洋近代絵画の巨匠たちの作品は、児童・生徒にも親しみやすいものといえよう。日本国内の美術館が所蔵する作品を中心に彼らの画業をふりかえり、印象派、ポスト印象派を中心とする近代美術の意義を再考する。

図画工作や美術における鑑賞教育にとどまらず、国語教育における表現の理解、歴史教育における近代とその文化の理解などにも寄与すれば幸いである。

<b>1限</b>	<b>9:30 - 11:00</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>ガイダンス(講習目的・概要・諸注意)</li> <li>モネとルノワール：印象派の成立</li> </ul>	
<b>2限</b>	<b>11:15 - 12:45</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>モネ、セザンヌとルノワール、ドガ：風景画と人物画</li> <li>ドガとセザンヌ：現代生活を描く</li> </ul>	
昼休み	12:45 - 13:35
<b>3限</b>	<b>13:35 - 15:05</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>セザンヌ、ゴーガン、ファン・ゴッホ：ポスト印象派とは</li> <li>モネとゴーガン：印象主義と象徴主義</li> </ul>	
<b>4限</b>	<b>15:20 - 16:50</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>モネとファン・ゴッホ：自然描写と抽象表現</li> <li>まとめ(小論文作成)</li> </ul>	

講習の内容は受講者の経験などにあわせて、一部変更することがあります。ご承知ください。

開設期間 8月1日(木)

受講料 6,000円(材料費等受講以外の経費を含む)

対象職種	定員	時間数	試験の方法
教諭・養護教諭	30名	6時間	実技審査・筆記試験
主な対象者	幼稚園・小学校・中学校・高等学校・養護教諭		
担当講師	島先京一(芸術学部教授)		

## 講習の概要 講義・実習

障害を持った子どもたちとそうでない子どもたちがともに学ぶことができるアートワークショップについて、アートの視点をうい考えるとともに体験する。午前中は障害学などの知見をもとに、知的障害や発達障害についてどのように考えることができるかを検討し、様々な表現の可能性を探る。午後は造形ワークショップの実際的な経験を通じて、ワークショップのあり方について考える。

1限 9:30 - 11:00

- ・ガイダンス(講習目的・概要・諸注意)
- ・インクルーシヴ教育をどう考えるか
- ・知的障害と発達障害について
- ・インクルーシヴ教育とアート

2限 11:15 - 12:45

- ・多様な表現の可能性
- ・現代美術の視点から
- ・ワークショップの考え方
- ・ワークショップを考える

昼休み 12:45 - 13:35

3限 13:35 - 15:05

- ・材料体験
- ・課題制作

4限 15:20 - 16:50

- ・発表と展示
- ・試験(レポート作成等)
- ・教育現場での応用

講習の内容は受講者の経験などにあわせて、一部変更することがあります。ご承知ください。

開設期間 8月1日(木)

受講料 6,000円(材料費等受講以外の経費を含む)

対象職種	定員	時間数	試験の方法
教諭・養護教諭	20名	6時間	実技審査
主な対象者	幼稚園・小学校・中学校・高等学校・養護教諭		
担当講師	まつむら まきお(芸術学部教授) 森田 存(芸術学部助教)		

## 講習の概要 講義・実習

キャラクターは現代社会で大きな影響力を持ち、その種類も様々である。この講習では、キャラクター文化の背景を踏まえ「人はなぜキャラクターに惹かれるのか」を解説し、さらに教育現場で利用できるキャラクター(自画像、似顔絵、動植物の擬人化など)のデザインと描写の実習を行う。

キャラクターは誰にも描けるものであり、キャラクターの作成を通じて教材制作や生徒との交流へと役立てる方法を見出す。

1限 9:30 - 11:00

- ・ガイダンス(講習目的・概要・諸注意)
- ・内容と学習指導要領について
- ・キャラクターと日本文化
- ・現代のキャラクターの役割

2限 11:15 - 12:45

- ・社会でのキャラクターの利用
- ・キャラクターデザインメソッド

昼休み 12:45 - 13:35

3限 13:35 - 15:05

- ・ゆるキャラのデザイン
- ・モチーフ、キーワードの設定と足し算
- ・性格や背景の設定
- ・ファミリーの設定

4限 15:20 - 16:50

- ・似顔絵の作成のポイント
- ・デフォルメのポイント
- ・動作の表現
- ・作品講評
- ・指導案への展開と教材の扱いについて

講習の内容は受講者の経験などにあわせて、一部変更することがあります。ご承知ください。

講習 No.

E

## 風景をモチーフとした絵画表現指導

開設期間 8月2日(金)

受講料 6,000円(材料費等受講以外の経費を含む)

対象職種	定員	時間数	試験の方法
教諭	20名	6時間	実技考査
主な対象者	小学校・中学校(美術)・高等学校(美術、工芸)		
担当講師	永江弘之(芸術学部教授)		

## 講習の概要 実習

ものを見て描くことは「対象の魅力を発見し、その魅力をいかに表現するか」という学習である。そうした学習は「身近な日常の魅力を発見する力(習慣)」を育み、日々を生き生きと過ごす幸せにつながる。「描くことで気づく魅力や感動」がたくさんある。主なモチーフである「人、もの、風景」の中でも、時間や天候で刻々と変化する風景の表現は一番難しく感じるかもしれない。

本講習では、教育現場での活用を考えた講義と実技をとおして写実・デフォルメ・演出といった風景表現の指導法を探る。

1限	9:30 - 11:00
<ul style="list-style-type: none"> <li>ガイダンス(講習目的・概要・諸注意)</li> <li>内容と学習指導要領について</li> <li>さまざまな風景表現</li> <li>基本1 形の表現(フォルム、線遠近法ほか)</li> </ul>	
2限	11:15 - 12:45
<ul style="list-style-type: none"> <li>基本1の続き</li> <li>基本2 色の表現(光と影、空気遠近法ほか)</li> <li>主題と構図</li> </ul>	
昼休み	12:45 - 13:35
3限	13:35 - 15:05
<ul style="list-style-type: none"> <li>課題設定について</li> <li>制作</li> </ul>	
4限	15:20 - 16:50
<ul style="list-style-type: none"> <li>制作</li> <li>作品講評</li> <li>指導案への展開と教材の扱いについて</li> </ul>	

講習の内容は受講者の経験などにあわせて、一部変更することがあります。ご承知ください。

講習 No.

F

## 映像 - 教育現場での活用とシナリオ作成 -

開設期間 8月2日(金)

受講料 6,000円(材料費等受講以外の経費を含む)

対象職種	定員	時間数	試験の方法
教諭	20名	6時間	実技考査
主な対象者	小学校・中学校・高等学校教諭		
担当講師	櫻井宏哉(芸術学部教授)		

## 講習の概要 実習 ※この講習では実際の撮影はしません。

シナリオとは場面の構成や人物の動き・台詞などを文字で書いた映像の設計図である。この実習では教育現場で必要となる映像を制作するため、シナリオの理解と実制作を行う。

まずシナリオの概念や具体例を学ぶ。次いで実制作の第一段階として教育現場で必要とされる映像制作(例:授業内容の解説動画、行事の告知など)を想定し目的、対象、テーマなどコンセプトを計画する。第二段階としてシナリオを作成する。

1限	9:30 - 11:00
<ul style="list-style-type: none"> <li>ガイダンス(講習目的・概要・諸注意)</li> <li>シナリオの概要説明:シナリオのコンセプト</li> <li>シナリオの概要説明:シナリオの書き</li> </ul>	
2限	11:15 - 12:45
<ul style="list-style-type: none"> <li>シナリオ作成1(コンセプト)</li> <li>シナリオ作成2 (テーマ、シノプシス、構成、プロット)</li> </ul>	
昼休み	12:45 - 13:35
3限	13:35 - 15:05
<ul style="list-style-type: none"> <li>シナリオ作成3(ト書き、セリフなど)</li> <li>発表</li> </ul>	
4限	15:20 - 16:50
<ul style="list-style-type: none"> <li>講評</li> </ul>	

講習の内容は受講者の経験などにあわせて、一部変更することがあります。ご承知ください。

開設期間 8月3日(土)

受講料 7,000円(材料費等受講以外の経費を含む)

対象職種	定員	時間数	試験の方法
教諭	20名	6時間	実技考査
主な対象者	小学校・中学校(美術)・高等学校(美術、工芸)		
担当講師	長尾浩幸(芸術学部教授)		

### 講習の概要 実習

版画実習をとおして、絵画指導に版画の効果や技法を取り入れ、児童生徒の可能性を引き出すための方法を探る。

様々な技法がある中で、導入では版画の種類と特徴、現代版画の表現を紹介し、面白さなど鑑賞の方法を学ぶ。

実習では、簡単な素材を用いた凹版を扱い、題材設定から技法指導を中心にわかりやすく版画制作を行い、学年に応じた学校現場での応用をめざす。

1限 9:30 - 11:00

- ・ガイダンス(講習目的・概要・諸注意)
- ・版画の歴史について
- ・現代版画や様々な版表現について
- ・版画教育の活動について

2限 11:15 - 12:45

- ・塩ビ板を使用して凹版を体験
- ・題材設定から技法指導
- ・製版、試し刷りの工程
- ・完成、後片付け、まとめ

昼休み 12:45 - 13:35

3限 13:35 - 15:05

- ・塩ビ板を使用して版表現の可能性を体験
- ・題材設定から技法指導
- ・他素材や技法を組み合わせる表現
- ・完成、後片付け、まとめ

4限 15:20 - 16:50

- ・作品の講評と鑑賞について
- ・絵画指導に版画の効果や技法を取り込む意義

講習の内容は受講者の経験などにあわせて、一部変更することがあります。ご承知ください。



## 申込フォームについて

<https://www.seian.ac.jp/general/renewal/> より「申込フォーム」へお進みください。

表示期間 4月8日(月)～ 表示開始(入力することはできません)

受講予約受付期間 6月3日(月)0:00(午前0時)～6月13日(木)23:00

\*上記の期間外と受講定員到達後は、申込フォームは表示されません。

### 教員免許状更新講習 申込フォーム

下記のフォームに必要な事項を入力し、「送信する」ボタンをクリックしてください。

※の項目は必ず記入してください。

• E-mail ※	<input type="text"/>	(半角英数で入力)
• E-mail (確認用) ※	<input type="text"/>	
• お名前 ※	姓 <input type="text"/> 名 <input type="text"/>	
• お名前フリガナ ※	姓 <input type="text"/> 名 <input type="text"/>	
• 生年月日 ※	西暦 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 (半角数字で入力)	
• 年齢 ※	<input type="text"/> (自動入力されます)	
• 郵便番号 ※	<input type="text"/> - <input type="text"/> 郵便番号から住所設定	
• 都道府県 ※	<input type="text"/> 選択 ↓	
• 住所(市区町村) ※	<input type="text"/>	
• 住所(番地、建物名、部屋番号等) ※	<input type="text"/>	
「電話番号(自宅)」「携帯番号(本人)」どちらかの入力必須です		
• 電話番号(自宅)	<input type="text"/> - <input type="text"/> - <input type="text"/> (半角数字で入力)	
• 携帯番号(本人)	<input type="text"/> - <input type="text"/> - <input type="text"/> (半角数字で入力)	
• 勤務(予定)校(園)名・機関名	<input type="text"/>	
• 勤務(予定)校(園)・機関 電話番号	<input type="text"/> - <input type="text"/> - <input type="text"/> (半角数字で入力)	
• 現在主に担当している教科	<input type="text"/>	
平成21年4月1日以降に初めて授与された免許状を有する方は、新免許状になりますので、下記に入力してください。		
• 有効期間満了の年月日 (新免許状所持者)	複数の新免許状を所持している場合は、最も遅い満了日を入力する 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日	
• 希望の講習を選択してください。 ※	希望の講習を選択してください。 注意1: 選択できるのは1日1講習です。 注意2: 18時間を超える受講は受けられません。 注意3: 申込み入力中に募集定員に達する事もあります。ご了承ください。 <input type="checkbox"/> 7/31 A 総棒を使った立体造形 6時間 <input type="checkbox"/> 7/31 B 日本で見られる西洋近代の名画 6時間 <input type="checkbox"/> 8/1 C インクルーシブ・ワークショップの考え方 6時間 <input type="checkbox"/> 8/1 D キャラクターの役割とデザイン-教育現場での活用- 6時間 <input type="checkbox"/> 8/2 E 風景をモチーフとした絵画表現指導 6時間 <input type="checkbox"/> 8/2 F 映像-教育現場での活用とシナリオ作成- 6時間 <input type="checkbox"/> 8/3 G 版画-凹版-わかりやすい版画制作- 6時間	

連絡はメールでおこないますので必ず記入してください。  
尚、koushin@seian.ac.jpのメールが受信できるように設定をしておいてください。

勤務校(園)名を記入してください。  
勤務予定の場合、学校(園)名が判っていたら記入してください。

中・高・専科の方は、主に担当されている教科名を記入してください。  
幼・小・その他の方は記入不要です。

・備考1

受講に際しての配慮事項などがあれば随筆に記入してください

・備考2

成安造形大学を卒業された方は卒業年月、クラス、領域、旧姓 等をお知らせください

すべて入力できましたら、「送信する」をクリックしてください。  
ただし、入力エラーや申込み入力中に定員に達した場合は、入力画面に戻ります。希望される講習は再度すべて入力してください。

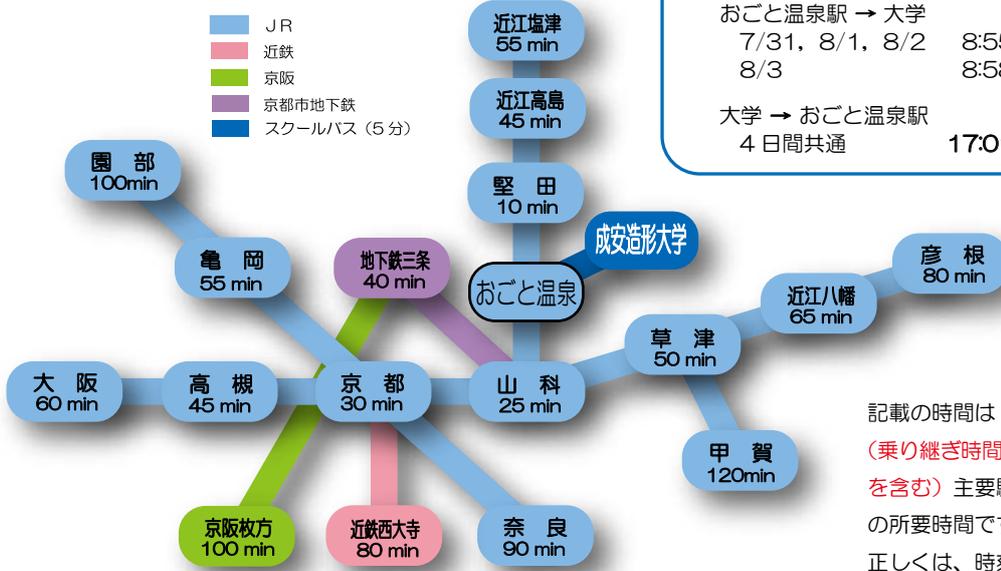
送信する

期日内に「申込フォーム」から必要事項を送信後、「入力完了しました」のメッセージが表示された時点で申込みが完了します。入力内容が記載されたメールが自動送信されますので、決定した受講内容をご確認ください。



# 大学へのアクセス

## 電車利用



### スクールバス時刻表

(講習開始時刻・終了時刻前後の時刻表です。往路は経路が異なるため乗車時間は約10分です。)

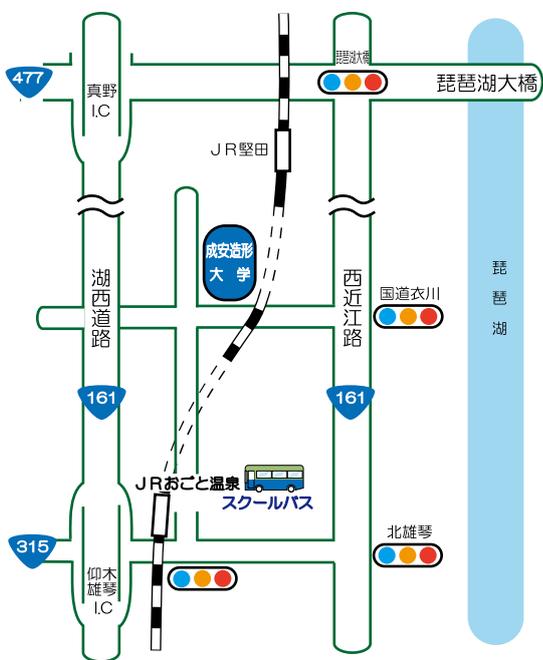
おごと温泉駅 → 大学	7/31, 8/1, 8/2	8:55・9:12・9:27
	8/3	8:58・9:14・9:30
大学 → おごと温泉駅	4日間共通	17:01・17:19・17:46

記載の時間は  
 (乗り継ぎ時間・スクールバスの乗車時間を含む) 主要駅から大学までのおおよその所要時間です。  
 正しくは、時刻表でお確かめください。

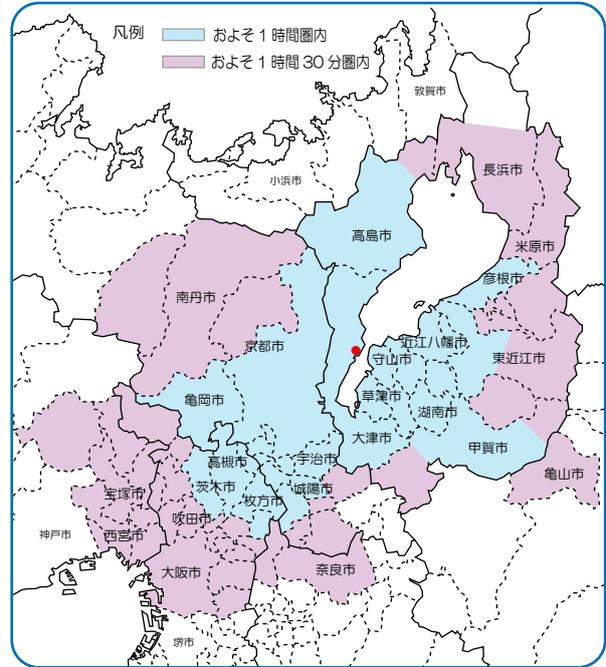
## 乗用車利用

駐車場は「学生用駐車場」を利用させていただきます

- 大阪・京都方面から**  
 名神高速道路「京都東」IC  
 →湖西道路「仰木雄琴」ICを降りて  
 315 JR おごと温泉駅交差点を  
 左折2Km
- 近江八幡・草津方面から**  
 477 から琵琶湖大橋を渡り  
 161 「国道衣川」交差点を  
 右折400m
- 大津・高島方面から**  
 湖西道路「仰木雄琴」ICを降りて  
 315 JR おごと温泉駅交差点を  
 左折2Km



乗用車所要時間の目安マップ (道路状況により前後します)



## 問い合わせ先

成安造形大学 教員免許状更新講習係

〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東 4-3-1 e-mail: koushin@seian.ac.jp

問い合わせ受付: 月曜日～金曜日 10:00～17:00

(お問い合わせはメールをお願いします。土・日・祝日および大学が定める休業日の連絡は回答が遅れます)

TEL: 077-574-2118 / FAX: 077-574-2120

ホームページアドレス: <http://www.seian.ac.jp>